



トヨタ セーフティセンスCを標準装備

日刊自動車新聞

エスティマ ESTIMA & ESTIMA HYBRID

エスティマ ハイブリッドを新

発行所
日刊自動車新聞社
東京都港区芝大門1丁目10番11号
芝大門センタービル3階
電話 東京 (03) 5777-2351代表

トヨタ
新型
エスティマ
特集号

スタイリッシュなワンモーションフォルムのスタイルに磨きをかけ、ひと目でエスティマと分かる先進的なシルエットはそのままに、より洗練されたミニバンへと生まれ変わった。ミニバン初のツートーン・ボディカラーの設定、よりモダンでプレミアム感あふれるインテリア、さらにサスペンションの最適チューニングなど、クオリティを高めるとともに一段と熟成が進められている。先進安全装備であるトヨタセーフティセンスCの標準装備により全方位の安全性能も確保され、満足度がぐんと高まった新型エスティマとエスティマハイブリッド。その魅力に迫ってみよう。



AERAS PREMIUM-G



AERAS PREMIUM-G

存在感を強調した
フロントデザイン

ミニバン初のツートーン仕様を設定

ESTIMA HYBRID



どこに行くにも家族と一緒に!

注目のウェルキャブ ~WELCAB~

セカンドシートがそのまま車いす! バリアフリーでらくちん!!



エスティマ、エスティマハイブリッドともにバリアフリー仕様であるウェルキャブも用意。ベース車と同じように細部の改良により質感が高められ、7人乗りの定員はそのままに、セカンドシートがそのまま車いすとなる「サイドリフトアップシート車(脱着タイプ)」が設定されている。シンプルな手動式と、スイッチ操作で乗降可能な電動式が用意され、ともにシートが格納されたときの前後スライド位置、リクライニング角度が記憶される自動記憶機能を採用。室内の広さを生かし、使い勝手のよいバリアフリー・ミニバンに仕上げられている。

サイドリフトアップシート車(脱着タイプ)

ともにシートが格納されたときの前後スライド位置、リクライニング角度が記憶される自動記憶機能を採用。室内の広さを生かし、使い勝手のよいバリアフリー・ミニバンに仕上げられている。

エスティマの歴史

The History of ESTIMA

独自のポジションのミニバン

卵形を模した未来的なボディスタイルと、エンジンを床下にミッドシップ搭載したユニークなレイアウトで1990年5月に登場したエスティマは、キャブオーバーバンの派生ではない独立したミニバンのジャンルを切り開いた画期的なモデルだった。約10年を経て登場した2代目モデルはフロントエンジンに変更されたもののスタイルコンセプトは受け継がれ、より広くなった室内、パワフルな3Lエンジンの搭載などで人気を得てベストセラーミニバンとしての地位を築く。2001年にはミニバン初のハイブリッド車であるエスティマハイブリッドも追加されている。現行型の3代目モデルは2006年に登場し、自動車アセスメントでグランプリを獲得するなど安全性能も優れたミニバンとして高い評価を得ている。

1990/5月 初代



2000/1月 2代目



2001/6月 2代目HV



2006/1月 3代目
6月 3代目HV



エスティマ主要諸元表	ハイブリッド車 4WD(E-Four)						ガソリン車 2WD/[4WD]					
	AERAS PREMIUM-G	AERAS SMART	AERAS PREMIUM	*サイドリフトアップシート装着車*	AERAS	*サイドリフトアップシート装着車*	AERAS PREMIUM-G	AERAS SMART	AERAS PREMIUM	*サイドリフトアップシート装着車*	AERAS	*サイドリフトアップシート装着車*
乗車定員(名)			7		8	7			7		8	7
燃料消費率JCO8モード国土交通省審査値(km/ℓ)		18.0		17.0	18.0	17.0			11.4[11.2]		11.6[11.2]	11.4[11.2]
全長×全幅(mm)			4,820×1,810						4,820×1,810		4,820×1,810	4,820×1,810
ホイールベース(mm)			1,760				2,950		1,745[1,760]		1,745[1,760]	1,730[1,760]
トレッド前/後(mm)							1,545/1,550					
最低地上高(mm)			160						160[170]		145[170]	145[170]
車両重量(kg)	1,990	1,970	2,020	1,970	1,950	2,020	1,780[1,850]	1,770[1,840]	1,800[1,870]	1,770[1,840]	1,730[1,800]	1,800[1,870]
室内寸法(mm) 長×幅×高							3,010×1,580×1,255					
エンジン 種類			2AZ-FXE						直列4気筒DOHC 2.362			
エンジン総排気量(ℓ)									無鉛レギュラーガソリン/65			
使用燃料/燃料タンク容量(ℓ)												
最高出力(ネット)(kW/rpm)			110(150)/6,000						125(170)/6,000		224(22.8)/4,000	
最大トルク(ネット)(N・m(kgf-m)/rpm)			190(19.4)/4,000									
モーター 型式・種類 前/後			2JM・交流同期電動機/2FM・交流同期電動機									
最高出力(kW(PS))前/後			105(143)/50(68)									
最大トルク(N・m(kgf-m))前/後			270(27.5)/130(13.3)									
動力用主電池 種類/個数/接続方式/容量(Ah)			ニッケル水素電池/21直列/6.5(3時間率容量)									
トランスミッション			電気式無段変速機						Super CVT-i(自動無段変速機)			
最小回転半径(m)			5.7						5.9			
タイヤサイズ			215/60R17 96H						225/50R18 95V		225/50R18 95V	215/50R17 93V(215/60R17 96H)
ステアリング							ラック&ピニオン式					
ブレーキ 前/後							ベンチレーテッドディスク/ディスク					
サスペンション 前/後							マクファーソン・ストラット式/コイルスプリング/トーションビーム式/コイルスプリング					
駆動方式			E-Four(電気式4輪駆動方式)						前輪駆動方式(4輪駆動方式)			

*オプション装着により車両重量、燃料消費率などが異なります。詳しくは販売店にお問い合わせください。
●[]はガソリン4WD車の数値です。



AERAS SMART(2WD・7人乗り)

ESTIMA

セカンドシートはもちろん、最後部のサードシートもゆったり座れる空間が確保され、超ロングスライド機構などアレンジも多彩にこなすエスティマ。新型ではそのシート自体に手が加えられた。



写真はハイブリッド車。 オプティロンメーター

インテリア

使い勝手のよさと上質感を両立したインテリアも一段と磨きがかかれ、より居心地のよい空間が形作られている。合成皮革をあしらったインストルメントパネルにはステッチ加飾が施され、さらにサテン調のメタリックなオーナメントの採用、同じくサテン調加飾の配されたステアリングホイールなど、運転席回りの質感は大幅に向上している。また、オプティロンのセンターメーターのデザインが変わり、さまざまな情報が表示できる4.2インチTFTカラー液晶のマルチインフォメーションディスプレイを全車に標準装備。大型ナビがビルトインされたセンタークラスターはタブレット端末のような先進的デザインとなり、直感的な操作が可能な静電式スイッチが新たに採用されている。



AERAS SMART (E-Four・7人乗り)

充実の先進装備

リアキャブの居住性が重要なポイントとなるミニバンだが、新型エスティマはその点も抜かりはない。上級グレードには赤外線カット機能も備えたスーパーUVカットプライバシーガラスをリアドア、リアクォーター、バックドアにそれぞれ採用。360度全方位にUVカットガラスを採用したのはトヨタでも初となる。また、ラゲッジルームをよりスマートに使いこなせる電動パワーバックドア(イージークローザー挟み込み防止機能付き)も上級グレードに設定されている。



AERAS SMART (E-Four・7人乗り)

上質さとモダンを追求したインテリア

インテリアカラーとシート

天井やピラーなどのインテリアカラーはブラックで統一される一方で、シートカラーはグレードごとに素材やカラーなどを吟味。上級グレードのAERAS PREMIUM-Gでは手触りのよいヌバック調ファブリックのプランノープを採用することでプレミアム感を演出。また、AERAS SMARTに新たに設定されたホワイトのシート表皮には防汚処理加工が施され、汚れやすいというデメリットを軽減するなど工夫がこらされている。最上級グレードには電動格納式サードシートも装備される。



Toyota Safety Sense C

トヨタセーフティセンスC

新型エスティマは総合的な先進安全機能であるトヨタセーフティセンスCを全グレードに標準装備する。レーザーレーダーと単眼カメラで常に前方を監視し、衝突の可能性などを感知すると警告やブレーキアシスト、緊急自動ブレーキなどで衝突回避を支援するプリクラッシュ・セーフティシステムに加え、車線からのハミ出しを警告するレーンデパーチャーアラートにより全方位の安全性を確保。また、自動的にハイビーム/ロービームを切り換えるオートマチックハイビームも備え、夜間走行の安全性を高めている。また、先行車発進告知機能も備えているので、渋滞中や信号待ちなどの後でも、先行車に遅れることなくスムーズにクルマを進めることができる。

ルーフピラー、アルミホイールなどをブラックで統一したツートーン仕様 Two Tone Color

エクステリア

スタイリッシュで個性的なワンモーションフォルムはそのままに、エンジンフードからラジエターグリル、バンパー、フェンダーに至るまでフロントデザインを一新。エッジの効いた薄型ヘッドランプがシャープな印象を与え、開口部を大きく広げたアンダーグリルと張り出したバンパーが存在感を強調。エンジンフードに付けられたV字形のプレスラインもさりげなく精悍さを演出している。このフロント回りの新たなスタイルは、サイドビューを一段と伸びやかに見せる役割も果たしている。リアにまわるとリアコンビネーションランプが立体的な造形となり、LED面発光のテールランプとLEDライン発光のストップランプが過ぎ去る姿を印象づける。キラリと光る美しさが魅力的だ。



AERAS PREMIUM-G (E-Four・7人乗り)



AERAS PREMIUM (E-Four・7人乗り)



AERAS PREMIUM-G (E-Four・7人乗り)



AERAS (E-Four・8人乗り)

ツートーン仕様設定

ツートーン仕様設定

スタイリッシュに変身した新型エスティマの魅力のひとつが新設定のボディカラーだ。鮮やかなレッドマイカメタリック、落ち着いたダークシェリーマイカメタリック、精悍なスパークリングブラックパールクリсталルシャインの3色が加わり、さらにミニバンでは初のツートーン仕様もオプション設定。ルーフとピラーなどをブラックとし、ブラック基調のアルミホイールを装着するツートーン仕様は先進的なフォルムのエスティマにピッタリで、ウエストラインより上をダークに見せることで未来的なスタイルが一段と強調されている。また、洗車などによる小さなすり傷を自己修復するセルフリストアリングコートを全車に採用。新車時の光沢とカラーを長期にわたって保持してくれる。

上質な乗り心地と操縦安定性の確保

エスティマは実用域での使いやすさとスムーズさを両立させた2.4ℓの2AZ-FE型エンジンを搭載。エスティマハイブリッドは同じく2.4ℓの2AZ-FXE型エンジンと電動モーターを組み合わせたハイブリッドシステムを搭載し、後輪をモーター駆動するE-Fourによる4WDとなる。サスペンションはチューニングの最適化により乗り心地や走りの質感を高め、リアコンビネーションランプに設けられたエアロスタビライジングフィンの効果も加わって操縦安定性を向上。運転者も同乗者もともにロングドライブを存分に楽しむことができる。また、フロントパフォーマンスダンパーの採用によりボディのねじれやたわみが抑えられ、ハンドリングがよりシャープになった点も見逃せない。

フロントビューを大胆に一新



AERAS PREMIUM-G (2WD・7人乗り)

AERAS PREMIUM (2WD・7人乗り)

AERAS SMART (2WD・7人乗り)

ESTIMA

先進性、洗練さを強調するエクステリア

ESTIMA HYBRID